

臨床現場における 体幹トレーニングと評価

— 整形外科医と理学療法士が語る
RECORE®の活用法 —

2024年

2月14日(水)
19:00~21:30

定員

500名

※事前登録制

対象：整形外科医、理学療法士

※医療機関に所属されている方

2017年に発売したRECORE®ですが、シリーズ累計での出荷実績は300台を超え、様々な施設での活用が進んでおります。そこで、RECORE®を採用いただいている施設での活用方法について、病院、診療所それぞれの実例を交えてご講演いただくウェビナーを企画いたしました。運動器リハビリテーションを実施されている施設の方やRECORE®の活用を更にレベルアップさせたいとお考えの方にとっては必見の内容となっております。ぜひご視聴の上、日々のリハビリの実践にお役立ていただけますと幸いです。

座長



山縣 正庸 先生

おゆみの中央病院
茂原クリニック 院長

座長



佐藤 成登志 先生

新潟医療福祉大学
リハビリテーション部 教授

講演
1

クリニックにおける慢性腰痛患者の
RECOREの活用

山縣 正庸 先生

おゆみの中央病院 茂原クリニック 院長

講演
4

RECOREトレーニングが
与える影響
—慢性腰痛～下肢疾患まで—

市川 和人 先生

伊藤整形外科

講演
2

高齢者でも
無理なく続けられる
体幹トレーニング
～ロコモ・椎体骨折対策～

加藤 仁志 先生

金沢大学 整形外科学講座 助教

講演
5

クリニックにおける
RECORE&RECOREトレ
ニングベルトを用いた
評価と指導

作本 慎一 先生

岸川整形外科 副院長

講演
3

RECOREでわかった
仙腸関節障害と
体幹筋力の関連

黒澤 大輔 先生

JCHO仙台病院 整形外科 医長

講演
6

腹部体幹筋が及ぼす
変容への影響
—通所リハにおける
RECOREの可能性を求めて—

後藤 雅一 先生

ウマノ整形外科東住吉リハビリセンター

Live ディスカッション

参加方法：事前登録制 開催形式：Zoom ウェビナー形式 [お申込みはこちらから ▶](#)

主催：日本シグマックス株式会社 E-mail：sxmed-mk@sigmax.co.jp TEL：03-5326-3230

